

一般質問発言通告書

発言順位 3番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和 5年 11月 28日

三島市議会議長 藤江 康儀 様

三島市議会議員 1 番 秋山 恭亮

質問事項 1	新しい価値観や技術に基づいた観光推進について
具体的内容	近年、「体験型観光」が注目を集めている。また、数年前にはなかった価値観をもって観光促進し得る技術も確立されている。三島市における体験型観光の促進・実施について伺う。
1	三島市には多くの観光資源があるが、このようなハードに頼らずソフト面での充実を図った観光が今後注目される。このような観光事業に対して助成金の創出の検討はあるか。あるとしたらどのようなものになるのか。
2	沼津市との合同移住体験ツアーについて、経緯、効果、今後の開催予定、参加者へのアフターフォローを伺う。
3	市街地のカワバタや楽寿園などで位置情報ゲームとの共創をし、観光推進している事業がある。この事業の経緯、効果、今後のさらなる展開について伺う。
質問事項 2	新しい技術・流通形態を利用した、市の不用品の売却・整理について
具体的内容	三島市は近年利用者が増大しているフリマアプリ「メルカリ」を活用し、廃棄物の販売を行っている。非常に素晴らしい取り組みである。 三島市の使っていない、または不要になった備品消耗品についてもメルカリ等で販売する取り組みを検討していただきたい。売上利益を得るといふより、不用品を減らし新庁舎への移転を少しでも簡易にする準備、価値のある不用品を広く市民へ利用促進することにより市民意識の向上、三島市が出すごみの削減、環境負担の軽減に取り組むことが目的である。販売プラットフォームはメルカリに限らなくても良いと考える。
1	現在、取り組んでいることや今後の取り組みの予定について伺う。
質問事項 3	新しい価値観に基づき、新しい技術を利用した教育について
具体的内容	文部科学省は教育DX推進に取り組んでいる。これは教育現場における教員の負担減や効率的に学習指導を行うことができるようになることにより、個別に最適化された教育に取り組むことなどがメリットである。
1	小中学校において自由進度学習についてどう取り組んでいるか。また具体的な授業の内容について伺う。
2	授業の動画を作成し、生徒に配信した中学校がある。これはコロナ禍の特殊な状況の中ではあるが、生徒の「学びの保証」という観点で取り組んだものである。三島市において、このようなものを作ることはできるか。あるいはタブレットを利用したこれに代わるものの導入はあるか。あるならどのようなもので、今後の拡充は検討できるか。
3	WEB配信による授業の確実な実施。欠席児童・生徒が参加することにより、「学びの保証」や欠席日数が障害になり希望の進学が叶えられない生徒の救済措置について